

令和5年度 東京農業大学第二高等学校同窓会

定例理事会

日時：令和5年7月19日(水)
午後7時～
会場：農大二高 01会議室

司会：小野里

～ ～ ～ 次 第 ～ ～ ～

- 1 開 会
- 2 あいさつ
・会 長
・校 長
- 3 議長並びに議事録署名人の選出
- 4 議 題
 - (1) 令和4年度 事業報告
 - (2) 令和4年度 会計報告
 - (3) 平成4年度 会計監査報告
 - (4) 平成5年度事業計画(案)
 - (5) 平成5年度予算(案)
 - (6) 規約改正について
 - (7) その他
- 5 閉 会

※令和5年度総会

- ・日 時 令和5年9月30日(土) 18:00～
- ・会 場 エテルナ高崎
- ・会 費 3,000円 ※もう込み用紙

令和5年度 農大二高(中等部)同窓会役員名簿 (案)

顧問

加藤 秀隆 校長
 岡田 雄嗣 (29) 教 頭
 塩谷 速雄 中等部教頭
 川田 渡 事務部長
 小林 量平 総務部長
 井野 俊郎 (34) 衆議院議員
 清水 真人 (30) 参議院議員
 井田 泉 (17) 県議会議員
 神田 和生 (31) 県議会議員

相談役

塚越 雅春 (2) 3代会長
 六角 敏三 (4) 5代会長
 堀米 正一 (5) 7代会長

会長

清水 洋 (5)

副会長

渡辺美恵子 (7) ダイコンプレス担当
 高井 和雄 (11) 期別・支部活性担当
 清水 勝広 (17) 文化スポーツ担当
 小野里 勝 (18) ホームページ担当

会計

岡 正典 (26)
 立石 珠妃 (14)

書記

石村香由里 (18)
 浅井 美行 (22)

支部活性化委員

小林 淳 (25)
 中村 智子 (20)

組織期別活性化委員会

上原 政弘 (25)
 大河原隆行 (26)

親睦活性化委員会

小林 淳 (25) 兼
 植松 元 (22) 兼

文化スポーツ推進委員会

植松 元 (22)
 山田 陽一 (20)

広報委員会：ダイコンプレス

落合 哲郎 (46)
 奥田 直人 (46)

広報委員会：ホームページ

三村 治 (18)
 井川 誠 (34)

会計監査

芝崎 勝治 (12)
 風間 隆之 (18)
 北形 信也 (26)
 箱田 啓悟 (33)

顧問：会計士

事務局

山田 欣司 (27) 学校：事務局長
 砂川耕一郎 (39) 学校：会計担当
 岡村 勝彦 (41) 学校：事務局担当

期別代表理事

1期	悦永 雅夫	31期	笹澤 伸一
2期	早野 忠	32期	宮崎 哲哉
3期	神宮 直仁	33期	星田 雅宏
4期	天田 洋子	34期	井川 誠
5期	田角 悦恭	35期	前原 茂之
6期	佐藤 信吉	36期	江原 大輔
7期	小平 恒雄	37期	桑原 春紀
8期	春山 一成	38期	折茂 規子
9期	高麗 和夫	39期	須田 一人
10期	樋口 知弘	40期	安藤 祐真
11期	櫻井 幹男	41期	山崎 俊介
12期	宮野 守一	42期	宮下 達郎
13期	大河原 満	43期	諏佐 和也
14期	加藤 伴彦	44期	宮野 太郎?
15期	塩野入純也	45期	小鷹 未沙
16期	黛 健二	46期	落合 哲郎
17期	清水 勝広	47期	清田 悠介
18期	鈴木 千秋	48期	澤田 裕子
19期	福田龍二郎?	49期	佐藤 泰弘
20期	折茂 紀彦	50期	中山優里亜
21期	中村 丙午	51期	坂本麻衣子
22期	黒沢 純一	52期	橋詰 広夢
23期	佐藤 勉	53期	都丸 瑛梨
24期	外処 友昭	54期	堀口 昇悟
25期	吉田 晃	55期	林 大晟
26期	北形 信也	56期	小出 健暉
27期	中村 克彦	57期	
28期	田中 英樹	58期	町田 名帆
29期	下村 正人	59期	浦部 拓人
30期	内田 和成	60期	黒澤 結

※□は期別同窓会設立済み ※太字は代表理事変更期

首都圏支部

支部長 青木 祐司 (2)

関西支部

支部長 坂口富美江 (26)

海外支部

支部長 柳井 直樹 (22)

緑政会(政治家)

会 長 高橋美奈雄 (12)

令和4年度 事業報告

コロナ感染拡大防止の為に、今年度も活動を制限してきました。本部役員会議は5回開催し、代わりに正副会長会議・委員長会議を行いました。また、ゴルフ大会は育英基金チャリティゴルフは実施しました。会計とは連絡を密に打合せは定期的に行いました。

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

月	日	曜	会 議 ・ 行 事 等	会 場
4			○令和3年度会計監査	
	8	金	○第61回入学式	
	9	土	○正副会長委員長会議	
	23	土	○事務局会議	
5	9	月	○本部役員会議①	
	14	土	○インターネット担当会議	
	19	木	○農二後援会役員会議・理事会	
	21	土	○委員長会議	
	25	水	○東京農業大学評議員会	
	30	月	○正副委員長会議	
6	6	月	○チャリティゴルフ大会検討会議	
	6	月	○広報委員会①（前年度の反省と今年度の計画）	
	8	水	○会計会議	
	17	金	○本部役員会議②	
	17	金	HPサプト検討（年会費・名簿管理等） ○理事会案内配送	
7	8	金	○事務局会議	
	15	金	○定例同窓会理事会、全国大会激励 ○同窓会HPに案内掲載	
8	中旬		○チャリティゴルフ大会準備会①	
	4	木	○ダイコンプレッス準備会②	
	12	金	○組織期別活性委員会①	
9	中旬		○チャリティゴルフ大会参加案内発送	
	9	金	○ダイコンプレッス準備会③	
	12	月	○組織木部活性委員会③ アンケート配布	
	16	金	○本部役員会議③	
10	中旬		○チャリティゴルフ大会準備会②	
	中旬		○チャリティゴルフ大会組合せ公開・発送	
	下旬		○チャリティゴルフ大会準備会③	
	5	水	○県下高校OB対抗ゴルフ選手権大会	白木ゴルフ倶楽部
	14	金	○ダイコンプレッス編集会議④	
11	18	火	○組織期別活性委員会③	
	20	木	○本部役員会議④	
	2	水	○チャリティゴルフ大会準備	サンコー72
	3	木	○27回同窓会育英基金チャリティゴルフ大会	サンコー72
12	17	木	○本部役員会議⑤	
	25	金	○ダイコンプレッス編集会議⑤	
	8	木	○第7回本部役員会議⑥	
1	15	木	○ダイコンプレッス編集会議⑥	
	13	土	○ダイコンプレッス編集会議⑦	
2	16	木	○第8回本部役員会議	
	28	火	○同窓会入会式説明配布	
3	1	水	○第59回卒業式	農二・体育館
	9	木	○第5回本部役員会議 ○ダイコンプレッス編集会議⑧	
	16	木	○第10回本部役員会議	
	30	木	○ダイコンプレッス配布（同窓会員）	

令和4年度 農大二高同窓会決算書 (案)

令和4年4月1日～令和5年3月31日

一般会計

(収入の部)

項目	予算額	決算額	差額	摘要
前年度繰越金	37,234円	37,234円	0円	
入会金	6,610,000円	6,610,000円	0円	新入生660名分(準会員となる)×10,000円
年会費	3,000,000円	3,006,730円	6,730円	
預金利息収入	35円	45円	10円	
總會費	900,000円	0円	▲900,000円	令和4年度の開催を中止いたしました
雑収入	300,000円	320,000円	20,000円	寄付金50,000円、駅伝広告協賛金(270,000円)
合計	10,847,269円	9,974,009円	873,260円	

(支出の部)

項目	予算額	決算額	差額	摘要
總會費	1,450,000円	0円	▲1,450,000円	令和4年度の開催を中止いたしました
会議費	150,000円	122,266円	▲27,734円	本部会議、委員会、理事会等
事業費	4,119,480円	3,103,365円	▲1,016,115円	広報誌作成969,650円、郵送1,190,935円 定例理事会82,620円 HP79,200円 生徒会活動助成金500,000円等
事務印刷費	42,000円	50,854円	8,854円	残高証明書、振込手数料、各種資料印刷等
広報費	138,000円	393,700円	255,700円	硬式野球部…毎日新聞、上毛新聞(中継1回) 陸上競技部…毎日新聞、上毛新聞(330,000円)
慶弔費	98,000円	179,000円	81,000円	慶弔12件(入学式・卒業式、告別式生花・香典、祝賀等)
全国大会出場激励費	300,000円	250,000円	▲50,000円	陸上競技部(4回)、軟式テニス部(1回) 吹奏楽部(1回) 競技かるた部(1回)
特別会計へ繰出	2,259,789円	3,694,824円	1,435,035円	農大二高同窓会創立60周年に向けて準備
クラブ活動基金へ繰出	1,000,000円	1,050,000円	50,000円	後援会特別活動振興基金(学校)へ
育英奨学基金へ繰出	960,000円	480,000円	▲480,000円	令和4年度の育英奨学学生は6名です。
予備費	330,000円	0円	▲330,000円	
合計	10,847,269円	9,324,009円	1,523,260円	

決算額収入の部(合計額)	9,974,009円
ー) 決算額支出の部(合計額)	9,324,009円
次年度繰越金	650,000円

特別会計

(収入の部)

項目	金額
一般会計より繰入	3,694,824円
預金利息収入	255円
前年度繰越金	16,031,561円
合計	19,726,640円

(支出の部)

項目	金額
一般会計へ繰出	0円
事務費	0円
次年度繰越金	19,726,640円
合計	19,726,640円

クラブ特別活動基金特別会計

(収入の部)

項目	金額
一般会計より繰入	1,050,000円
預金利息収入	35円
前年度繰越金	4,098,801円
合計	5,148,836円

(支出の部)

項目	金額
後援会特別活動振興基金へ	1,000,000円
事務費	880円
次年度繰越金	4,147,956円
合計	5,148,836円

※クラブ活動に重要な事項が発生した時に援助をする。

育英奨学基金特別会計

(収入の部)

項目	金額
一般会計より繰入	480,000円
寄付金収入	325,000円
預金利息収入	98円
前年度繰越金	11,984,740円
合計	12,789,838円

(支出の部)

項目	金額
奨学金	1,100,000円
事務費	7,700円
次年度繰越金	11,682,138円
合計	12,789,838円

※様々な事由により学業の継続が困難な生徒に援助

上記の通り、ご報告申し上げます。

収支決算関係書類を監査した結果、正確であることを認めます。

会計(事務局)

砂川耕一郎
岡正典

会計(本部)

令和5年6月23日

会計監査

芝崎勝治
風間隆元
北村信也

令和5年度 事業計画 [案]

コロナ感染症の為に、約三年間活動が制限されてしまいました。今年度は感染症対策をやりながら農大二高同窓会活動ができるよう努力したいと思います。

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日

月	日	会議・行事等	会場
4		○令和4年度会計監査	
	8	○農二中等部式典、祝賀会	
	9	○農二中等部第1回入学式、農二第62回入学式	
	16	○委員長会議	
	23	○事務局会議	
5	12	○顧問との会議	
	17	○農二後援会運営委員会・理事会	
	18	○東京農大世田谷キャンパス整備お披露目式	
	22	○第1回本部役員会議	
	24	○東京農大評議員会	
	30	○正副会長・委員長会議	
6	6	○農大評議員選出推薦委員会	
	13	○農二学校評価	
	29	○事務局会議	
	15	○第2回本部役員会議	
		○理事会案内配送	
7	7	○第3回本部役員会議、事務局会議	
	13	○農二学校評価	
	19	○定例同窓会理事会、全国大会激励	
	下旬	○同窓会HPに総会案内掲載	
8	中旬	○チャリティーゴルフ大会準備会①	
		○ダイコンプレスを準備会① 前年の反省と計画	
		○組織期別活性委員会①	
9	上旬	○チャリティーゴルフ大会参加案内発送	
		○ダイコンプレスを準備会③ 前年の反省と計画	
		○組織期別活性委員会②	
	14	○第4回本部役員会議	
10	30	○総会（ゴルフ大会案内配布）	
	上旬	○チャリティーゴルフ大会準備会②	
	中旬	○チャリティーゴルフ大会組合せ公開・発送	
	下旬	○チャリティーゴルフ大会準備会③	
		○県下高校OB対抗ゴルフ選手権大会	白木ゴルフ倶楽部
	7	○ダイコンプレスを編集会議④	
11		○組織期別活性委員会③	
	19	○第5回本部役員会議	
	2	○チャリティーゴルフ大会準備	サンコー72
	3	○28回同窓会育英基金チャリティーゴルフ大会	サンコー72
	16	○第6回本部役員会議⑤	
12	18	○ダイコンプレスを編集会議⑤	
	7	○第7回本部役員会議⑥	
1	16	○ダイコンプレスを編集会議⑥	
	20	○ダイコンプレスを編集会議⑦	
2	15	○第8回本部役員会議	
	17	○ダイコンプレスを編集会議⑦	
	28	○卒業生同窓会入会式説明配布	
3	1	○第60回卒業式	農二・体育館
	13	○第9回本部役員会議	
	24	○ダイコンプレスを編集会議⑧	
	下旬	○ダイコンプレスを入稿、4月に発送	

令和5年度 農大二高・中等部同窓会予算書（案）

令和5年4月1日～令和6年3月31日

一般会計

(収入の部)

課目	予算	摘要
前年度繰越金	650,000円	
入会金	6,550,000円	中等部 95名 高等学校 549名他 (@10,000円、準会員となる)
年会費	3,060,000円	
預金利息収入	45円	
総会費	900,000円	総会参加費@3,000円×300名
雑収入	300,000円	各懇親会登録料収入、協賛金、記念誌販売代金など
合計	11,460,045円	

(支出の部)

課目	予算	摘要
総会費	1,450,000円	会場費、はがき代金、お花代等
会議費	235,000円	本部会議、委員会会議の夕食等
事業費	4,022,400円	ダイコンプレッス、ゴルフコンペ、HP、期別同窓会設立支援、各種懇親会等
事務印刷費	50,000円	振込手数料、残高証明書発行手数料、プリンターインク代・紙代等
広報費	138,000円	高校野球・全国大会出場部新聞広告掲載等
慶弔費	150,000円	入学式・卒業式・祝賀・告別式等
全国大会出場激励費	300,000円	各部30,000円
特別会計へ繰出	3,134,645円	同窓会創立60周年に向けて準備
クラブ活動基金へ繰出	1,000,000円	学校へ(後援会)
育英奨学基金へ繰出	480,000円	事情により授業料等納入が困難な生徒に対して
予備費	500,000円	
合計	11,460,045円	

特別会計

(収入の部)

課目	金額
一般会計より繰入	3,134,645円
預金利息収入	250円
前年度繰越金	19,726,640円
合計	22,861,535円

(支出の部)

課目	金額
一般会計へ繰出	0円
事務費	0円
次年度繰越金	22,861,535円
合計	22,861,535円

クラブ活動基金特別会計

(収入の部)

課目	金額
一般会計より繰入	1,000,000円
預金利息収入	35円
前年度繰越金	4,147,956円
合計	5,147,991円

(支出の部)

課目	金額
二高特別活動振興基金	1,000,000円
事務費	770円
次年度繰越金	4,147,221円
合計	5,147,991円

※クラブ活動に重要な事項が発生した時に援助をする

育英奨学基金特別会計

(収入の部)

課目	金額
一般会計より繰入	480,000円
寄付金収入	325,000円
預金利息収入	100円
前年度繰越金	11,682,138円
合計	12,487,238円

(支出の部)

課目	金額
奨学金	1,200,000円
事務費	7,700円
次年度繰越金	11,279,538円
合計	12,487,238円

※様々な事由により学業の継続が困難な生徒に援助

東京農業大学第二高等学校・中等部 同窓会会則

第1章 総 則

第1条 本会は東京農業大学第二高等学校・中等部 同窓会（以下本会）という。
（名称）

第2条 本会は会員相互の親睦を図ると共に、東京農業大学第二高等学校・中等部（以下本校）の
（目的） 発展に寄与する事を目的とする。

第3条 本会は本部を本校に置き、必要により他に支部を置く事ができる。
（所在）

第4条 本会は次の各項に定める事業を行う。
（事業） (1) 会議、集会及び親睦会等の開催
(2) 会員の名簿及び会報等の発行
(3) その他目的達成の為に必要な事項

第2章 会 員

第5条 本会は次の各項に定める要件をもって会員とする。
（資格） (1) 正会員（本校の卒業生で所定の会費を納入する者）
(2) 準会員（本校在校生）
(3) 特別会員（本校の教職員で本活動に助言する者）

第6条 本会は次の各項に定める基準をもって理事会の承認により会員の資格喪失とする。
(1) 死亡による時
(2) 本人の申告による時

2、本会の体面を著しく傷つけた会員は、総会もしくは理事会の決議により除名する。

第3章 役 員

第7条 本会の会長は理事会において選出し、総会において決定する。
（会長） なお、会長はすみやかに必要な役員を定める。

第8条 本会は会の運営の為に理事を選任し、理事会を構成して通常業務を委任する。
（理事）

第9条 本会の理事の選出については、正会員より次の各項に定める手続きによるものとする。
（選出） (1) 卒業の期毎に、代表者等を理事として選出する（期別代表理事）
(2) (1)の未選出の期については、同期生徒会役員の経験者より会長が推薦する。
（期別代表理事）
(3) 会の運営に必要と認める場合は、期毎に推薦し補完する（理事）
但し、期別総会において改選された場合は直ちに推薦して補完する
(4) 会の運営に必要と認める場合は、会長が推薦して補完する（理事）

2、本会の会長・理事・役員を選出については、推薦、互選等によるものとする。

第10条 本会は次の各項に定める役員をもって会を運営する。但し、理事以外の職務の兼任はで
（職務） きないものとする。

- (1) 会 長（会を代表して会務を総括する） _____ 1名
- (2) 副会長（会長を補佐し、不在時はこれを代行する） _____ 若干名
- (3) 期別代表理事（各期の代表者として議案を審議する） _____ 卒業期数
- (4) 理 事（期別代表理事同様の職務を担当する） _____ 卒業期毎若干名
- (5) 事務局長（会の運営に必要な総務・事務を管掌する） _____ 1名
- (6) 書 記（会の会議議事録の作成、書類及び記録物を管理する） _____ 2名
- (7) 会 計（会の全ての会計業務を管理する） _____ 2名
- (8) 会計監査（会の会計を監査する） _____ 2名
- (9) 事務局員（事務局長、書記、会計を補佐する） _____ 若干名

2、本会に顧問・相談役をおく。

- (1) 顧問（本校校長、校長経験者及び理事会の推薦する者） _____ 若干名
- (2) 相談役（会長経験者及び理事会の推薦する者） _____ 若干名

第11条 本会の理事及び役員任期は各々3年とし、再選は妨げないものとする。

(任期) 2、本会の理事及び役員に欠員を生じた場合は60日以内にこれを補充するものとし、新任者の任期は前任者の残任期間とする。

3、本会の理事及び役員任期中に増員を生じた場合の新任者の任期は、当該任期の残任期間とする。

第4章 会 議

第12条 本会は次の各項に定める会議を開催する。但し、会長が必要を認める時及び理事会の要(種別) 請がある時は各々臨時の会議を開催する。

- (1) 総会
- (2) 理事会
- (3) 本部役員会議

2、本会の会議の招集並びに議長は原則として会長がこれを行うものとする。尚、各会議毎に議事録を作成し、事務局長がこれを保管する。

第13条 本会は次の各項に定める要領に基づいて総会並びに理事会等を開催し運営す(招集)る。

- (1) 定期総会は3年に1回とし、定例理事会は毎年1回とする
- (2) 各会議の招集は原則として開催予定日15日前までに通知する
- (3) 定期総会の通知については、会報、新聞広告等に掲載してこれに代えるものとする
- (4) 理事会の招集通知については、電話・F X等によりこれに代えることができる

2、本会は定期総会の非開催年度に於いては、定例理事会をもってこれに代える。

第14条 本会は次の各項に定める議案を総会に於いて審議し、議決する。

- (総会)
- (1) 旧年度に関する事業報告並びに会計報告及び会計監査
 - (2) 新年度に関する事業計画並びに予算計画
 - (3) 理事及び役員改選に関する事項
 - (4) 財産処分に関する事項
 - (5) 会則、諸規定の策定、変更、改廃に関する事項
 - (6) その他、総会での承認を必要とする事項

2、本会総会の議決については出席正会員の過半数の可否により議決するものとする。尚、可否同数の場合は議長の裁決によりこれを議決する。

第15条 本会は次の各項に定める議案を理事会に於いて審議し議決する。

- (理事会)
- (1) 総会に提出して承認を得べき全議案の審議と決定に関する事項
 - (2) 総会に提出して報告をするべき全議案の協議と審議に関する事項
 - (3) 理事、役員欠員補充に関する事項
 - (4) 本校より諮問もしくは委託された業務に関する事項
 - (5) 特別な研究、調査、審議を要する場合の委員会、分科会設置に関する事項
 - (6) その他、会務、運営に必要な事項

2、本会理事会の議決については委任を含む理事の過半数の出席をもって成立し、出席理事の過半数の可否により議決する。尚、可否同数の場合は議長の裁決によりこれを議決する。

第16条 本会は会長、理事会及び本部役員会が必要と認める場合に、会長の専決事項と(本部役員)して本部役員会議を開催する。但し、その招集手続き及び議決等については、第4章に定める当該規定を援用するものとする。

2、本会本部役員会は前項に従い会長の指示する事項、日常の会運営に関する事項及び理事会承認する事項、同予算執行に関する事項等を行う。尚、必要にあっては適宣の報告を行うものとする。

第5章 会 計

第17条 本会の会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

(会計年度)

第18条 本会の会計は次の各項に定める資産を管理し、その各々について帳簿、預金通(管理報告)帳、証書、印鑑等を保管すると共に、必要な書類を作成する。また、本会則による会計監査を受けると共に総会もしくは理事会に報告して、承認を受けなければならない。尚、会長及び過半数を超える理事、事務局長より指示のある時はこれらを開示して、必要な

報告を行う事とする。

- (1) 会費
- (2) 寄付金
- (3) 事業剰余金
- (4) 資産及び物品
- (5) その他の収入

2、本会の入会金は、一人につき10,000円を入学時に予納金として徴収する。

3、本会の年会費は、一人につき一口2,000円以上を徴収する。

第6章 支 部

第19条 本会の支部は、会員相互の親睦を図るとともに母校の発展に寄与する。

(支部活動) (1) 支部は、その名称、活動する地域、役職名、事務局等を会長に届け出る。

(2) 本部年会費の中から支部活動助成金として還元する。

(3) 各支部活動報告書と決算報告を本部に提出しなければならない。

第7章 附 則

第20条 本会は会の運営に必要な本則以外の諸則の制定、改廃等を行う場合は、理事会に於いて(諸則制定)これを審議決定するものとし、総会に報告するものとする。

第21条 本会の会則(本則)は平成3年6月30日より施行する。(理事会専決事項)

(施行発効)

以上

昭和40年	4月	1日	制定
昭和46年	4月	1日	改訂
平成3年	6月	30日	改訂
平成4年	10月	16日	改訂
平成5年	10月	16日	改訂
平成7年	6月	24日	改訂
平成8年	9月	25日	改訂
平成9年	10月	3日	改訂
平成10年	5月	20日	改訂
平成11年	6月	18日	改訂
平成16年	6月	11日	改訂
平成19年	6月	8日	改訂
平成22年	6月	11日	改訂
平成29年	6月	29日	改訂
令和5年	4月	19日	改訂

23年度の各委員会活動計画案

◇ 期別活性化委員会

- (1) 昨年9月に各期理事さんの新名簿をさくせいしたので、まだ立て上げてない期には積極的にお願いしたい。
- (2) 理事会もしくは総会の前に、期別代表会議を実施したい
- (4) 期別代表、各部活のOB会、政治の会、緑楊会などのオール農二の会議もしくは懇親会開催を検討したい。

◇ 広報委員会（ダイコンプレス）

(1) 方向性 ※随時情報収集

- ①基本的に構成は昨年度と同じ見込みだが、コロナ5類移行で各委員会の活動が活発になるようであれば、各委員会の活動報告や、アピールしたい事を載せる記事をつくる
- ②今まで続いてきた座談会「30年前は今」は継続して載せる
- ③発行時期は昨年度同様3月31日付。4月に配布。これは卒業したての生徒が在校生や先生の動向を知れたり、進学の数値等も確定したものが出せたりするため
- ④新聞部の生徒に在校生の活躍部分など、記事依頼ができるか検討する

(2) 日程案 ダイコンプレス編集会議（毎月1回水曜）

※随時、取材や撮影を行う。また、各自、記事の収集をする

- 2023 10/7(水) 今年度の誌面の構成について、誌面の分担、ネタを集める、情報の確認
11/18(水) 収集した情報の確認、選別、記事の割り振り・依頼
12/16(水) 収集した情報の確認、選別、記事の割り振り・依頼
2024 1/20(水) 誌面の情報確定、随時記事を回収
2/17(水) 進捗状況の確認、サポートが必要な場所に人員をあてる
3/17(水) 確定していない数値を除いて、誌面が完成
3/24(水) 最終確認、進学実績、退職教職員など載せる
3月下旬入稿、4月に在校生に配布、準備でき次第同窓生に発送

◇ 広報委員会（HP）

(1) 現状の課題

- ①ホームページの更新について（更新が停滞）
- ②同窓会会則等の変更について（総会の件や中等部の表記等は？）
- ③同窓会員名簿等の作成について（名簿の管理委託も含めて）

(2) ◇令和5年度の取組として

- ①ホームページの活性化と位置づけの見直し
 - ・各委員会との連携
 - ・学校行事等との連携
 - ・同窓会会員との連携
 - ・掲載情報について
(掲載内容・掲載方法について)

◇ 文化・スポーツ推進委員会

(1) 第28回同窓会チャリティーゴルフ大会開催

- ①期日 令和5年11月3日(金) 文化の日
- ②会場 サンコー72カントリー
(使用コースの数・表彰会場の広さ・育英基金へのご協力等を考慮)
- ③参加者 ・農大二高関係者〔同窓会員・保護者会・後援会・教職員等〕
・農大二高関係者の夫・妻等は参加可能とする
- ④運営費 同窓会費及び関係者からの協賛

(2) 文化祭参加

※飲食は禁止

- ①期日 令和5年7月7(金)・8日(土)
- ②会場 会議室 ブース内容は同窓生の活躍

◇ 親睦推進委員会

- (1) 教職員との懇親会を開催したい。期別代表・理事に案内を出して開催したい。

◇ 首都圏支部・関西支部の活動について

コロナ感染拡大防止の為に活動が停滞していたが、首都圏支部長(青木祐司さん2期)・関西支部長(坂口登美江さん)と連絡を密にして、支部活動が平常に開催できる準備をしたい。

周東佑京選手後援会設立ご寄付のお願い

拝啓 時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度プロ野球選手である周東佑京選手（福岡ソフトバンクホークス所属）の応援サポートを目的として、後援会を発足いたしました。

皆様ご存知のように周東選手は、盗塁王に輝き13試合連続記録を樹立し、今後益々の活躍が期待されています。私たちは、純粋に周東佑京選手を応援し、会員相互の親睦を深め、上州の野球界を盛り上げていけるような会にしたいと考えております。

つきましては、本会の趣旨・目的をご理解いただき後援会に寄付いただければ幸いです。寄付金（一般・企業協賛含）は、一口：10,000円（入会金：2,000円含）でございます。何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

周東佑京後援会
会長 清水 洋

お振り込み先

金融名 支店名：しなのめ信用金庫 高崎東支店

科目名 口座番号：普通口座 1075015

口座名義：周東佑京後援会 会長 清水 洋

※恐れ入りますが、振込手数料は申込者様のご負担でお願いいたします。

お申込み・お問合せ／事務局

〒370-000 高崎市飯塚町 1150-5

光保険サービス株式会社

TEL027-364-3338 FAX027-364-9864

事務局長：上原政弘

周東佑京後援会ご寄付・ご入会申込書

No. []

申込み期日	令和 年 月 日
寄付金額	
氏名又は企業名	
住所	
電話番号	
メールアドレス	

※FAX 又は担当者にご提出お願いいたします 担当 []

* 寄付をいただいた方には

一口（1万円）：サイン色紙

三口（3万円）：サイン色紙、サインボール

五口（5万円）：サイン色紙、サインボール、楯 の特典があります。

※尚、ご寄付を頂いた方につきましては、寄付者名簿を作成しホームページ等に掲載します。掲載を「希望しない」方はご連絡ください。

第23回二高祭 同窓会ブースの様子

日時：令和5年7月7日（金）～7月8日（土）

場所：農大二高 01会議室

